

授乳アセスメントシート①（聞き取り票）

授乳アセスメントシート

※個人情報を含むため、取り扱いに注意

年 月 日

避難状況	☐この避難所に避難中☐在宅避難（自宅・親族宅・その他（ ）） ☐車中避難☐その他（ ） 住所： 連絡先：
お母さんのお名前	（ふりがな）
授乳中のお子さんのお名前	（ふりがな）
言語（視聴覚等障害・日本語の理解度）	視聴覚等障害無・有：見る・聞く・話す・読む 使用言語（ ）翻訳者有 翻訳アプリ 筆談 その他
家族構成	夫（パートナー）、子ども 人、他（ ）

○授乳等の状況

①授乳中のお子さんの月齢	カ月
②お子さんは元気ですか？ おしっこ・うんちはどうですか？	元気 ☐ あり ☐ 普段とちがう（ ） おしっこ（おむつの濡れ） ☐ 1日たっぷり6回以上 ☐ 1日6回未満 うんちの状態 ☐ 普段どおり ☐ 普段とちがう（ ）
③赤ちゃんの病気・アレルギー・障害など	無 有(現在は落ち着いている):() 有(現在症状有り):()
④お母さんの病気・不調・障害など	無 有(現在は落ち着いている):() 有(現在症状有り):()
⑤災害前の授乳法	a. 母乳のみ b. 母乳>ミルク c. 母乳<ミルク d. ミルクのみ
⑥現在の授乳法	a. 母乳のみ b. 母乳>ミルク c. 母乳<ミルク d. ミルクのみ e. 何も飲めていない
⑦直接授乳の回数とそれ以外で足しているものがあれば量・回数・方法	直接授乳で母乳をあたえている回数（ ）回/日 ☐ 搾母乳（ ☐ 手・ ☐ 搾乳器）/ ☐ ミルク/ ☐ その他（ ） 搾母乳1回（ ）ml x （ ）回/日/ミルク1回（ ）ml x （ ）回/日 哺乳瓶・カップ・その他（ ）
⑧母乳分泌について	母乳分泌に不安が ☐ ある ☐ ない 母乳分泌を増やすこと、母乳再開に関心が ☐ ある ☐ ない
⑨離乳食の状況	☐ 始めている（ ）回/日 ☐ 始めていない [硬さの目安：ヨーグルト・豆腐・バナナ・肉団子]

○持参したもの

			不足
母子健康手帳	あり	なし	
哺乳瓶		本	
人工乳首		個	
粉ミルク	g 缶/パック	個	
アレルギー用粉ミルク	g 缶/パック	個	
液体ミルク	ml	本	
調乳用の水	ml	本	
哺乳瓶洗浄・消毒用品		日分	
離乳食		日分	
おむつ	サイズ：	枚	
おしりふき		パック	

不安、心配なこと
(母から)

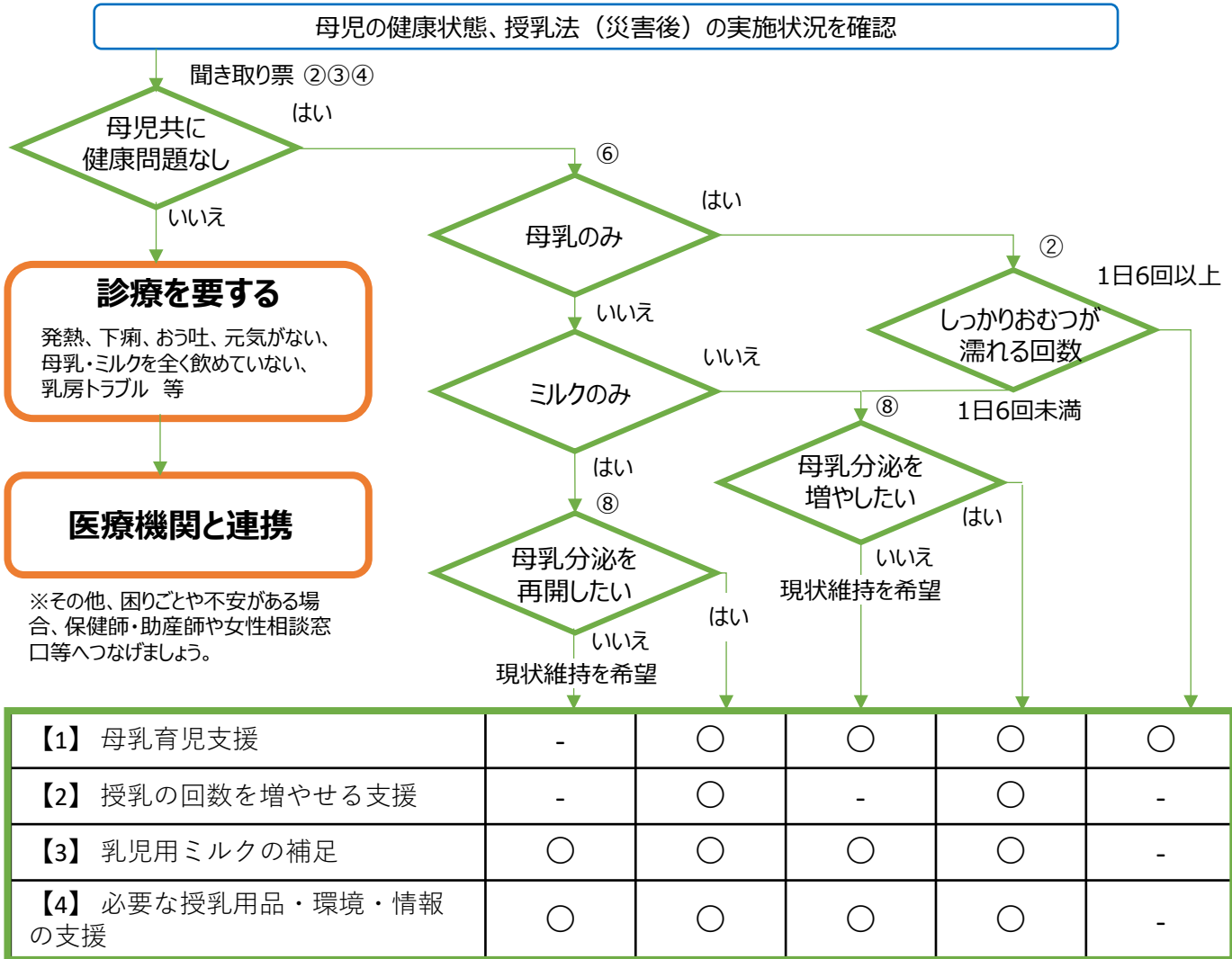
(支援側から)

※必要な物資・ケア、健康状態に加え、家族間の悩み等についても
拾い上げ、専門機関等につなげてください。

授乳アセスメントシート②（フローチャート）

授乳状況アセスメントシート

授乳状況に応じた必要な支援（フローチャート）



【1】 母乳育児支援

安心できる環境と声かけを支援する

- ☐ 個室やポップアップテントなど安心して授乳できる場所
- ☐ 母親への水や食事の提供
- ☐ 授乳ケープやバスタオル
- ☐ 授乳に関する相談先の紹介
助産師会、母乳育児支援団体（日本ラクテーション・コンサルタント協会、ラ・レーチェ・リーグ日本など）
- ☐ 災害時の赤ちゃんの栄養の資料・漫画の紹介

【3】 乳児用ミルクの補足

⑦（ ）ml×（ ）回分

- ☐ 粉ミルク
- ☐ 液体ミルク
- ☐ アレルギー用ミルク

おしっこ（しっかりおむつが濡れる回数）が1日6回未満の時は乳児用ミルクも補足する

【2】 授乳の回数を増やせる支援

- ☐ おしっこの回数が増えるまで授乳の回数を増やせるよう支援する
- ☐ 定期的なフォローアップ、カウンセリング
- ☐ 母乳分泌再開の場合、分泌再開に詳しい医師、助産師、ラクテーション・コンサルタントなどとの連携

【4】 必要な授乳用品・環境・情報の支援

- ☐ 洗浄用品・消毒用品
- ☐ 衛生的な調乳場所の確保
- ☐ 液体ミルクのチェックリスト配布
- ☐ コップでの授乳法の説明
- ☐ 災害時の赤ちゃんの栄養の資料・漫画の紹介
- ☐ 定期的なフォローアップ、カウンセリング

必要な場合、授乳用品の配布/貸出

- ☐ 哺乳瓶、乳首（可能なら使い捨てのもの）
- ☐ カップ・紙コップ
- ☐ 洗浄・消毒用品

感染症予防の観点からは母乳を少しでも多く与えることが望ましいですが、母乳分泌を増やすためには授乳回数を増やす必要があります。現状維持か母乳分泌を増やしたいかは母親の意向を尊重してください。

